

# 調査概要

- 調査目的：
  - ①銀行を巡る大きな環境変化において、生活者および事業者の銀行に対する意識変化を把握すること。
  - ②そのうえで、全銀協として取り組むべき課題を明確にし、今後の全銀協の広報・広聴活動に活用すること。
- 調査手法：インターネット調査
- 使用パネル：マクロミルのネットリサーチモニター
- 調査地域：全国
- 調査対象者：18～79歳 男女
- サンプル数：3,700名（一般生活者3,400名＋企業経営者300名）  
全国を9ブロックに層化、人口構成比に基き、性・年代別に10歳刻みで割付  
※マスコミ・広告・市場調査関連や金融関連業界で、本人または同居家族が働く場合は除外  
※企業経営者については、①従業員5名～300名未満の中小企業経営者：150名  
②従業員5名未満の企業経営者：150名 計300名に一般生活者における自営業・自由業を合算
- 調査実施期間：2015年8月24日（月）～8月28日（金）
- 調査実施機関：株式会社 電通  
株式会社 電通マクロミルインサイト

## <対象系列と質問範囲の考え方>

- ・個人としての利用については全員に質問。
- ・事業上の銀行利用に関しては「企業経営者」および「一般生活者における自営業・自由業」に限定して質問。

